海外フロンティア市場販売促進
米国向け柿初輸出

和歌山県農水産物・加工食品輸出促進協議会

北米向け柿輸出会議について

米国及びカナダへの柿輸出を目指し、平成28年度より活動している。現在、JAグループ、JETRO及び県関係機関で構成し、官民一体となって、輸出促進に向けた協議を行っている。

－開催実績－

H29.05.09　第1回会議
H29.07.21　第2回会議
H29.10.05　第3回会議
H29.10.30　第4回会議
H29.12.19　第5回会議
H30.02.27　第6回会議

米国向け輸出かき検疫実施要領案に基づく取組について

1）毎年4月30日までに植物防疫所へ輸出用防除プログラムを付して生産地域検査申請を提出。

（輸出用防除プログラムは、米国ITに対応した防除暦）

2）県は、同プログラムに基づいた園地管理を指導。

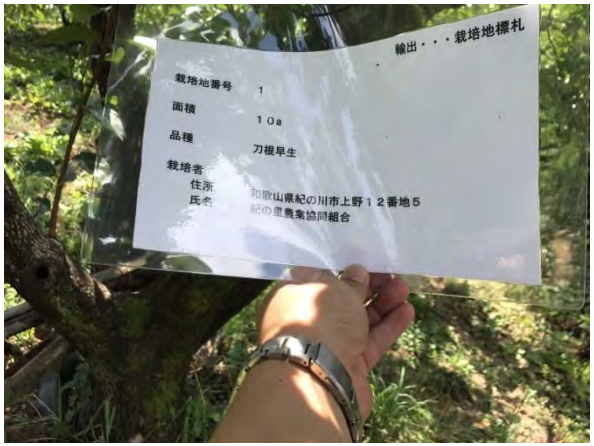
3）植物防疫官は、登録生産地域について6月から収穫までの毎月、同プログラムに基づいた園地管理がなされているか現地確認。

4）収穫直前には、植物防疫官による検査が行われ、園地内及び果実に対象病害虫が存在しないか確認し、生産地域合格証明書が発行される。

5）選果こん包施設及び選果技術員の登録、選果技術員に対する研修

6）輸出直前には、登録された施設において、植物防疫官による輸出検査が行われ、合格証明書が発行される。

防除プログラムに基づいた栽培管理



商社及び小売店との商談（現地検討会）

日系商社1社

日系仲卸1社

日系スーパー3社を訪問。

商談と併せて、日本産柿の販路拡大手法、米国産柿の生産販売状況について情報収集した。

米国内における柿販売状況

日系スーパーやアジア系スーパーだけでなく、米系スーパーなどでも国産柿やスペイン産柿を広範に販売されている。

価格は、0.49～6.99$/lbとマーケットにより幅広い設定。

サイズは日本産のSサイズ程度のものが多い。

プロ向けセミナー（JETRO事業）

全農アメリカが運営するSHIKI BEVERLY HILLSにて、著名なシェフ及びマスコミを招いてプロ向けセミナーを実施。

日本産食材サポーター店での柿メニューの提供（JETRO事業）

ロサンゼルス市内の著名な日本食料理店4店舗にて、柿を用いたメニューの提供。

店頭販売促進活動

ロサンゼルス大都市圏で展開する日系スーパーマーケット3社6店舗にて、店頭販売促進活動を実施

参考

園地登録　　3園地29a

うち刀根早生　2園地18a

（解禁日が10月12日であったため、輸出できず）

富有柿　1園地11a

輸出実績　　0．8t（110ケース）